

Hatsuko Endo

カリフォルニアのニットバッグブランド、Sarah Oliver

ハツコ エンドウより発売

伝統的技法を使用した、平均年齢 88 歳が製作する美しいバッグ

日本で最高峰のブライダルブランド、ハツコ エンドウ（株式会社ハツコ エンドウ ウェディングス 代表取締役：遠藤彬 東京都中央区）より、米カリフォルニア発信のニットバッグブランド「Sarah Oliver（サラ・オリバー）」の商品が登場しました。



The Purlettes + 1

米、カリフォルニア州ミルバレーの由緒ある編み物職人によって、ハンドメイドで 1 点 1 点作られている、サラ・オリバーのバッグ。幼いころからニットに囲まれ、伝統的な編み物技術を習得したサラが、気まぐれで家族や友人へのプレゼントとして製作していました。その技術とスタイリッシュなデザインが評判となり、熟練した編み物技術を持つメンバーを募集して設立されたのが、ニットサークル“レッドウッド”。伝統の継承とファッションの両立を兼ね、現在は平均年齢 88 歳の“レッドウッド”メンバー達が、サラのデザインしたバッグを愛情込めて製作しています。

高度な手編み技術でつくられるバッグ達は、上質なウール製であたたかみがあり、組み合わせでアンティーク風のブローチや持ち手の部分がコーディネートできます。細かいディテールにこだわって作られ、いつでも側に置いておきたくなるような、まさに手作りのバッグです。

ス・ジュール・ラでは、2014年11月よりファッションラインとブライダルラインのコレクション展開。
お好みのブローチをお選び頂けるカラフルなバッグのサイズは3種類。(チェーンはお選び頂けません)
販売価格:¥29,000 (税抜)から



ハツコ エンドウ ウェディングス銀座店では、2014年12月よりウエディングラインのコレクションを展開。
お好みのブローチをシーンに合わせてお選び頂けるバッグのサイズは3種類。
販売価格:¥39,000 (税抜)から



【取り扱いショップ】

ス・ジュール・ラ 東京都中央区銀座 1-5-8 B1F

03-3535-2400

ハツコ エンドウ ウェディングス銀座店

東京都中央区銀座 1-7-5

03-3563-1411

ハツコエンドウについて

遠藤波津子という明治生まれの一人の女性が、その驚くべき先見性と行動力で創り上げた遠藤理容館。その後も遠藤波津子という名前は四代まで世襲され、100 年以上にも及ぶ日本の美容と婚礼のスタイルを作ってきました。四代目の時代には、皇太子妃となられた美智子さまのご婚礼を手がけることで、皇室との信頼関係を築き、それは現在に渡るまで続いています。

現在はハツコエンドウと名前を変え、銀座一丁目のサロンを始め、ホテルの婚礼、美容室、エステティックサロンなど様々なサービスを提供していますが、「花嫁作りのトップブランド」としてその軸がずれることはありません。現在は四代目遠藤波津子の次男、遠藤彬が社長として経営を見る一方、その長女である遠藤晶子が実質的に各部門の女性たちを束ねて日々仕事をしています。女性がリーダーシップを取り、エンドユーザーの女性たちのために、その時代に求められる様々なアイデアやサービスを提供する、まさに女性の活用が最も求められている現代において理想的なビジネスモデルを 100 年以上前から続けている稀有な企業といえるでしょう。

プレスお問い合わせ先：

株式会社ルッソ 担当：島村 03-6226-2886 shimamura@lusso.co.jp